

後期高齢鬱血性心不全患者に対する tolvaptan の有効性に及ぼす因子の検討

**1. 研究の対象**

2017年1月1日から2019年3月31日の期間にTLVを新規開始する後期高齢鬱血性心不全の方を対象とします。

**2. 研究目的・方法**

2017年1月から2019年3月の期間にトルバプタン(サムスカ錠)を服用している後期高齢鬱血性心不全患者様を対象に、トルバプタンの効果に及ぼす因子について解析し、その有効性を明らかにすることを目的としています。

**3. 研究に用いる試料・情報の種類**

カルテ番号、年齢、性別、BMI、検査値データ(Na、Alb、LVEF、eGFR、BNP)、既往歴、身体所見、腎毒性を有する薬剤の併用

研究期間:承認日～令和2年12月31日

**4. お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

京都中部総合医療センター 患者相談係

研究責任者:

京都中部総合医療センター 坂本 朱美

-----以上